

1. 教育計画

人体の構造と機能

分野	専門基礎分野 人体の構造と機能	科目名	解剖生理学Ⅰ
単位・時間	1 単位・30 時間	対象学年	1 年生
方法	講義	時期	前期
講師名 (担当授業時間数)	法人講師 佐瀬 ひろの (28 時間)		
学習目標	人体の構造と機能を学び、疾病の成り立ちの理解につなげる。		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	医学書院 専門基礎分野 解剖生理学 人体の構造と機能① サイオ出版 ステップアップ解剖生理学ノート		
参考文献			
履修上の留意			
講師からの メッセージ	解剖生理学で学ぶ内容は、学生時代はもちろんのこと看護師になっても使うとしても大事な知識です。学問として学ぶ量は膨大で難しいと感じるかもしれませんが、一つでも多くの医学用語を覚えて、体の仕組みについて理解してください。一緒に頑張りましょう。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	解剖学用語	基本的な解剖学用語について	講義	
2	2	人体の構成①	細胞について	講義	
3	2	人体の構成②	組織について	講義	
4	2	皮膚・体温	皮膚の構造と機能、体温の恒常性と異常	講義	
5	2	消化器①	消化器系を構成する臓器の構造と機能	講義	
6	2	消化器②	(口～肛門までの消化管臓器および	講義	
7	2	消化器③	肝臓・胆嚢・膵臓について)	講義	
8	2	骨格・筋系①	骨・関節・筋肉の構造と機能について	講義	
9	2	骨格・筋系②		講義	
10	2	骨格・筋系③		講義	
11	2	呼吸器系①	肺・気管の構造と機能 呼吸のしくみ	講義	
12	2	呼吸器系②		講義	
13	2	血液①	血液の構造と機能、免疫のしくみ	講義	
14	2	血液②		講義	
15	2	評価	筆記試験		